



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

令和元年5月16日 第4号

発行者：校長 菅野 定行

「粘る打線，7点差を覆す」 — 楽天戦野球観戦 —



「プロのスポーツ選手の活躍する姿を直接観戦することにより，今後の体育や部活動における関心・意欲を養う」ことを目的に，5月8日（水），クラス毎バス13台で「楽天 vs ソフトバンク」の観戦に楽天生命パークに行ってきました。

当日は，晴天に恵まれ，絶好の野球観戦日となりましたが，初回から5点のビハインド，4回表の段階で7点差をつけられ，敗戦ムード一色に包まれていた球場でしたが，得点を積み重ね，9回裏に逆転サヨナラの劇的な試合でした。

平石監督は，翌日の河北新報のインタビューで「気持ち折れてもおかしくない中，最後の最後まで諦めなかった」とコメントしています。

また，プロ初のサヨナラ打を放った辰巳選手は，成績不振を理由に2軍に降格し，精神面を見つめ直して「チームのため」という意識で試合に臨んでいたそうです。

この試合をとおして，生徒たちは様々なことを心に刻んでくれたことでしょう。



試合観戦の他に「学校対抗リレー」「スターティングスチューデント」などのイベントもあり，全校生徒で楽しむことができました。



「あっさり メモリー」 — 演劇部 第24回 春季公演 —

昨年，県大会の舞台を経験し成長した2・3年生に新入生を加えた総勢21名のメンバーで臨んだ演劇部の春季公演が，東松島コミュニティセンターを会場に行われました。



脚本・演出などを生徒たちが試行錯誤しながら創り上げた舞台はとても素晴らしい内容でした。

交通安全・ネット被害未然防止対策講話

5月10日（金）に「自転車の交通安全について」考える機会として、交通安全講話を石巻中部自動車学校から3名の講師を招いて行いました。



また、石巻警察署生活安全課からとKDDI株式会社東北総支社からそれぞれ講師を招いて、「大勢の生徒が、スマートフォン・携帯電話を利用している実態を踏まえ、ネット利用のモラル・ルールやその使用に伴う危険性などについて理解を深め、注意喚起を促す」ことを目的に「ネット被害未然防止対策講演会」も行っています。

石巻警察署の方からは、県警の取組やサイバー犯罪の実態について説明があり、「被害者とならないために、また、知らず知らずのうちに加害者とならないためにも、ルールとモラルをしっかり確認する機会としてほしい」という話がありました。



KDDI（株）の講師からは「こまったプレゼント」「素敵な先輩」という2つの事例を取り上げて、トラブルを防ぐポイントなどについての説明がありました。



便利なツールではありますが、誤解や行き違いが生じないか、受け取る側のことを常に考えて使用していきたいものですね。

持続可能な地域未来の創造のために

【協力団体「ISHINOMAKI2.0」との打合せ】



文部科学省では、高等学校において、各教科などの内容を社会の在り方などと結び付けて深く理解するなど、地域の課題を基に体験と実践を伴った探究的な学びを実現するため、「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」を行う高校を募集していました。

本年度、本校は県内で唯一この事業の指定を受け、地域・社会理解活動、地域交流活動、SDGs地域課題研究活動などに取り組むとともに「震災を乗り越え持続可能な未来を創造する人材」の育成を目指していきます。

また、地域ならではの新しい価値の創造に向け、地域をよく知り、コミュニティを支える人材を育成するため、地域課題の解決に向けた探究的な学びを、各教科・科目や総合的な学習（探究）の時間などの中で実施したり、それらを相互に関連させ、教科など横断的な学習を実現したりすることにより、カリキュラムの中に体系的・系統的に位置づけなどのカリキュラム開発などを実施していきます。

学校の情報や生徒の様子をお届けするために写真を多めに使用しています。しかし、印刷の都合上、写真がきれいに印刷できない場合があります。本校ホームページにはカラー版を掲載しておりますので、ホームページもご覧ください。
<https://inisi.myswan.ed.jp/>

【訂正】 第3号の硬式野球部県大会出場の記事の中で「6年ぶり」と紹介しましたが「7年ぶり」の誤りでした。訂正の上、お詫びいたします。